

令和7年度 宮古市当初予算（案）の概要

宮古創生

～未来へつなぐまちづくり～



■ 予算編成方針の考え方

持続可能なまちづくりを推進するため、
次の4点に重点をおいた予算編成

①次代を担うひとを育てる

②地域産業の振興

③賑わいのある中心市街地へ

④地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大

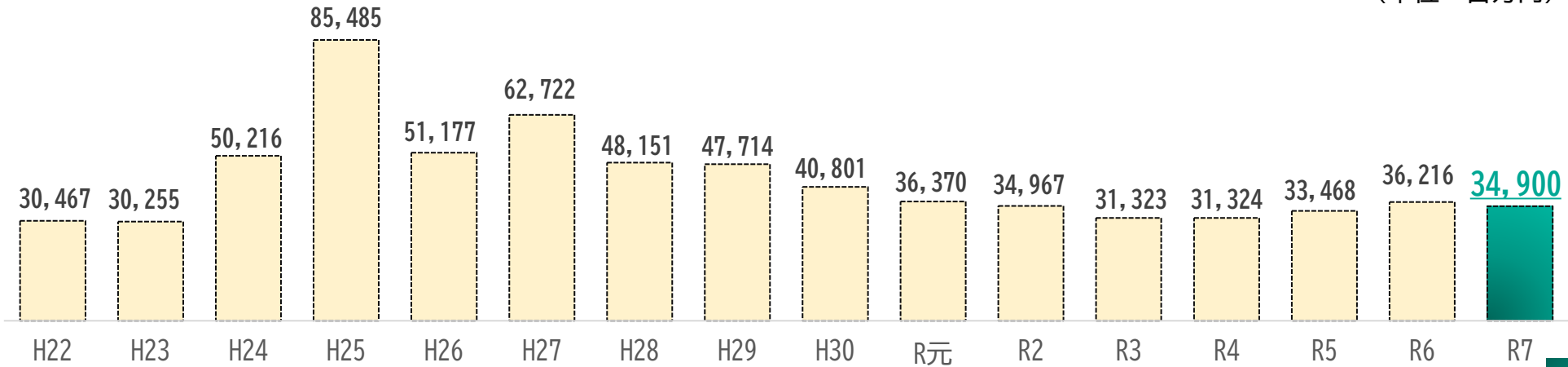
■ 当初予算の規模・推移

当初予算の規模

会 計	令和 7 年度	令和 6 年度	比較（対令和 6 年度）	
一般会計	349億円	362億 1,600万円	▲13億 1,600万円	▲3.6%
特別会計	130億3,502万3千円	132億4,058万8千円	▲2億 556万5千円	▲1.6%
公営企業会計	53億6,323万6千円	56億4,032万1千円	▲2億7,708万5千円	▲4.9%
合計	532億9,825万9千円	550億9,690万9千円	▲17億 9,865万円	▲3.3%

一般会計当初予算の推移

（単位：百万円）



■歳入・歳出のポイント

歳入

項目	予算額	前年度比
■市税	54億1,991万4千円	+1億1,767万1千円
➡個人市民税は定額減税終了により増、固定資産税は減価償却の進行などにより減 市税全体では増		
■地方交付税	122億 6,900万円	+6億 9,100万円
➡普通交付税、特別交付税ともに増		
■市債	25億 4,050万円	▲10億 4,230万円
➡新規借入額の抑制により将来負担を軽減、有利な地方債を活用(96.5%が交付税措置率70%)		

※プライマリーバランス（基礎的財政収支） 償還額43.7億 > 発行額25.4億

■歳入・歳出のポイント

歳出

項目	予算額	前年度比
■投資的経費	37億5,420万5千円	▲21億1,373万3千円
➡夜間連系太陽光発電事業（10億5,000万円）や災害資料伝承館整備（6億6,600万円）などの大型事業の終了により減額も、旧キャトルの建物解体（3億3,893万4千円）や八木沢・宮古短大駅の機能強化（3億2,250万円）などを実施		
■公債費	43億 7,148万円	+1億9,863万6千円
➡復興関連事業などで借り入れた地方債の償還開始などによる増		

令和7年度重点事業

①次代を担うひとを育てる

- ・ 幼稚園・保育所の利用料の無償化 【1億5,427万7千円】
- ・ 在宅子育て世帯への支援金 【4,987万5千円】
- ・ 小・中学生の学校給食費の完全無償化 【1億6,843万3千円】
- ・ 進学希望者への奨学金の貸付 【2億1,878万2千円】
- ・ 出会いの場の創出・新生活の支援 【948万5千円】
- ・ 生殖補助医療費の助成 【540万円】
➡保険適用外の先進医療を新たに助成対象に
- ・ 「元気な地域づくり補助金」の創設 【1,000万円】
➡地域自治区の廃止に伴い、従来の地域創造基金事業補助金が終了となることから、後継の補助金を創設
住民主体のイベント、地域間交流などを支援

新規

令和7年度重点事業

②地域産業の振興

- ・ ギビエ処理加工施設の整備 **【1,300万円】** 新規
 - ➡捕獲した野生鳥獣をギビエとして活用するための処理施設整備に向けた実施設計を実施
- ・ ウニの畜養支援 **【300万円】**
 - ➡陸上での畜養に必要な設備導入の補助
- ・ 農業、林業、水産業の担い手育成 **【4,152万6千円】**
 - ➡研修助成や施設整備補助などにより新規就業者を支援
- ・ 外国クルーズ船の受入対応 **【4,030万円】**
 - ➡外国クルーズ船寄港は過去最多の13回予定
- ・ 企業誘致・企業立地の推進 **【2億2,205万円】**
 - ➡積極的な企業訪問・PRの実施
企業立地補助金により立地企業を支援（新設1社、増設1社）

令和7年度重点事業

③賑わいのある中心市街地へ

- ・旧キャトルの建物解体 **【3億3,893万4千円】** **新規**
 - ➡老朽化が進んだ旧キャトル店舗の解体
 - ➡令和7年度・8年度で実施（総額:7億8,815万9千円）
- ・宮古駅前再整備の推進 **【1,425万2千円】** **新規**
 - ➡市民参画により基本計画を策定
- ・八木沢・宮古短大駅の利便性向上 **【3億2,250万円】** **新規**
 - ➡河南地区から容易にアクセスできるよう、踏切設置など駅の機能強化を図る
- ・中学生フリー定期券交付実証実験 **【350万円】**
 - ➡路線バス・三陸鉄道に加え、新たにJR山田線も追加

令和7年度重点事業

④地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大

- ・省エネ化の推進 **【5,050万円】**
 - ➡無料省エネ診断
住宅高効率機器更新補助、住宅断熱リフォーム補助
- ・創エネ（再エネ）、蓄エネの導入拡大 **【2億6,056万円】**
 - ➡住宅等太陽光発電設備・蓄電池導入の補助
公共施設太陽光発電設備の導入推進
 - ➡夜間連系太陽光発電所は12月に商業運転開始予定
- ・EV化の推進 **【620万円】**
 - ➡市民・事業者向け電気自動車導入の補助
公用車のEV車両化

■ その他の主な事業

災害資料伝承館オープン

- ・ 災害資料伝承館の管理・運営 **【2,568万円】**
 - ➡ 6月オープン予定、指定管理による管理運営
 - ➡ 災害の記録・記憶を次代へつなぐ

新規

災害からまちを守る

- ・ 排水ポンプ車の導入 **【6,490万円】**
 - ➡ 浸水被害の軽減を図る

新規

新市誕生20周年

- ・ 新市20周年記念事業 **【588万5千円】**
 - ➡ 6月6日に記念式典を開催、記念花火の打ち上げ

新規